

## 2022 新春号

### 《記事》

- 理事長新年ご挨拶  
ご長寿利用者の新年挨拶
- P. 1  
圏域施設防災フェア—  
水害訓練
- P. 2  
焼き芋会  
生徒とのリモート交流
- P. 3  
アクティブ福祉 in 東京 '21  
寄贈報告  
法人間連携研修  
編集後記



### ◆光陽苑

／南大泉地域包括支援センター(南大泉地域集会所内)

### ◆第二光陽苑

### ◆新町光陽苑

### ◆第三光陽苑いずみ

### ◆上荻ふれあいの家

### ◆練馬区立石神井台敬老館(受託事業)

### ◆練馬区立南田中敬老館(受託事業)

詳しくはwebで!

泉陽会

検索



## 新年のご挨拶



社会福祉法人泉陽会 理事長 加藤 修一



皆様、新年あけましておめでとうございます。

まずもって新型コロナウイルスにより、亡くなられた皆様また感染された皆様に、心よりお悔やみ、お見舞い申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス蔓延防止に対応する一年となりました。入居者の皆様には、外出企画、趣味活動は思うように行えず、各行事も縮小して行いました。

ご家族との面会もここに来て新規感染者の激減と緊急事態宣言の解除により、感染対策をしたうえでリアル面会となりました。

また、ボランティアの皆様には、長く活動の自粛をお願いすることとなり、大変心苦しく思っております。現在は一部の皆様にお手伝いをお願いしております。

最後に職員の皆様には長期間にわたる負担が増えました。それでも笑顔忘れずに業務にあたっていたただけに大変感謝しております。

これからもウイルスの収束を願い、生きかたを尊重したサービスの提供を心掛けてまいります。

本年も泉陽会の各事業にご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## ご長寿利用者の新年挨拶



大串 チサト 様 103歳

光陽苑デイサービス

「新年明けましておめでとうございます。今年も元気にデイサービスに通って皆さんと笑って過ごしたいと思います。」

「くよくよせず、何かあったら聞こえないフリをして(笑)

明るく過ごせば、良い一年になると思いますよ！」



青木 アイ 様 102歳

第二光陽苑デイサービス

## \* 圏域施設防災フェアー \* 第二光陽苑

10月8日に、石神井自衛消防連絡会第二部会の合同防災訓練を行いました。第二光陽苑の駐車場を会場に、地域の福祉事業所が集まり、石神井消防署の方たちを招いて消火訓練や通報訓練を実施。有事の際に、よりスムーズに行動できるようご指導いただきました。



消火訓練（左）と通報訓練（右）の様子

また、9月には優良防火対象物認定の更新がありました。これは通称『優マーク制度』と言われるもので、消防署長が“防火上優良”と認めた建物に対して認定する制度です。当苑では平成20年の認定依頼、継続して認定を更新しております。

今後も災害への備えを継続してまいります。



## \* 水害に備えて…避難訓練 \* 新町光陽苑

新町光陽苑では、10月31日（日）に自治会、警察、消防団、北区防災危機管理課の方々と一緒に荒川が氾濫した場合を想定した避難訓練を実施しました。

今年の5月20日から内閣府消防庁では、「警戒レベル4の避難指示で必ず避難」となり、今までの「避難勧告」は廃止となりました。そこで「東京都北区洪水ハザードマップ」を基に車椅子を押して、高台となる田端小学校を目指しました。新町光陽苑は、災害時の福祉避難所としての協力機関となっていますが、土地が低いため水害時は、高台の避難所へ避難するように推奨されています。

とても大掛かりで大変な水害避難訓練でしたが、自治体の方々や職員の防災意識がより一層高まりました。日頃から、地域の中において災害に対する非常用備蓄品や避難経路情報収集を準備しておくことが大切です。



## \* 光陽苑 焼き芋会 \*



光陽苑では、11月に『焼き芋会』を開催しました。今年も施設全体での行事「秋祭り」が開催できないため、「入居者・利用者の皆様に『秋』を感じていただく！」と昨年大好評であった焼き芋会を行いました。

今年は、特養の他にデイサービスでもプログラム活動として開催し「美味しかった〜！」などたくさんの声が聞かれ、自然と笑顔がたくさんあふれました。



石焼き芋機のレンタルで本格的に焼きました。サツマイモは「高千穂の里」という銘柄で繊維質も少なくとても甘い甘〜い芋です。午後にはフロアーに焼き芋の香りが漂い、焼いている職員も待ちきれないほどでした。これからも、「今できること」を考えながら皆様に喜ばれる行事を考えてまいります。

## \* 赤羽北桜高等学校生徒とのリモート交流会 \* 新町光陽苑

新町光陽苑では、北区赤羽北桜高等学校の生徒さんとリモートを通じて交流会を行いました。目的は、コロナ禍で外部との接点が絶たれてる今、入居者にとって良い刺激をもらえたらいいなという思いで行いました。

毎年交流会を開催していましたが、コロナ禍で昨年から生徒さんとの直接交流ができていませんでした。今年こそはどうか開催できないか考え、リモートという方法で行いました。

- ① 漢字の読み方クイズ
- ② 色当てクイズ
- ③ 右手上げてゲーム
- ④ バルーンで何を作っているでしょう

生徒さんたちが4つのグループに分かれて考えたクイズを出題してもらいました。なかなか難しいクイズでとても頭を使い、入居者と職員で頭をフル回転して回答しました。とても有意義な時間をありがとうございました。



①読み方クイズ



②色当てクイズ



③右手上げてゲーム



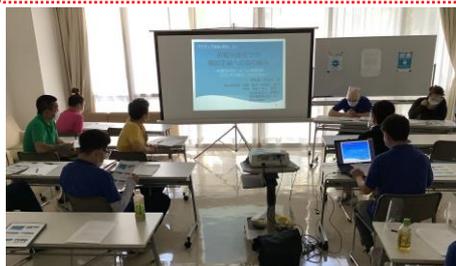
④バルーン



**\* アクティブ福祉in東京 '21 \***



WEB 配信（上）と施設内発表（下）の様子



コロナ禍で昨年は中止となったアクティブ福祉ですが、今年の「アクティブ福祉 in 東京 '21」は、上映方式となり 10 月 29 日から 11 月 26 日まで参加者へ WEB 配信されました。今回、新町光陽苑からは『新町光陽苑での職員定着への取り組み』を秋田谷リーダーが発表者として参加しました。

職員の定着率が更に向上できないかと悩んでいました。そこで、相談員と介護リーダーが中心となり職員研修プログラムを見直した取り組み結果を発表しました。

光陽苑と第二光陽苑も参加申込みをし、他法人の取り組み成果をみました。

**\* 寄贈ありがとうございました \***

関町ボランティアセンター・地域福祉推進コーナーを通じて、練馬区内の株式会社林商事様より、フェースシールドを 10 箱(2,000 枚)頂戴いたしました。法人内の各施設で有効に使用させていただきます。



※ご寄附については、次号でご紹介いたします。

**\* 法人間連携研修 \***

今年度も練馬区内の法人同士が連携し、施設・職員間の交流の機会と人材育成を目的とした連携研修を実施しています。各法人が順番に各施設の取り組み事例等を発表し、取り組みを参考に各施設でサービスの見直しやサービスの質の向上に繋げています。

コロナ禍でリモート形式が続いていましたが、施設に向いて直接交流する機会も増えています。



**～ 編集後記 ～**

あけましておめでとうございます。

新春号では、地域の皆様や学校、他施設の連携や人材育成などをテーマに掲げ記事を構成させていただきました。長引くコロナ禍、感染症対策を取りながら、地域や施設同士との関わりに制限がありながらも工夫をしながら行いました。

今年も社会福祉法人としての責務を全うし、心の通ったサービスと地域貢献ができるよう、職員一同頑張っています。どうぞ宜しくお願い致します。



<法人広報委員：高橋、本田、小林、板橋、神山、荒井、田畑>

**< 発行責任 >**

社会福祉法人 泉陽会  
東京都練馬区西大泉 5-21-2  
☎ 03-3923-5264  
★ホームページもご覧ください★  
<https://senyoukai.or.jp/>

この広報紙は、ウチダ印刷株式会社に依頼し作成しております。  
☎ 042-461-6902  
就労継続支援施設のほっとすべーす関町に発送等を依頼しております。 ☎ 03-3929-3917